

# 惠泉女学園 大学報

Keisen University  
2009.5

## ① 学園ニュース

- ・新学部長紹介
- ・新入生を迎えたキャンパス
- ・カウンセリングルーム
- ・教員免許状授与式
- ・協定留学生を迎えて

## ③ レポート

- ・ニュージーランドFS報告
- ・中国語学文化研修報告
- ・海外研修先一覧
- ・タイ短期FS報告

## ④ 行事報告

- ・東京グリーンキャンパス  
プログラム
- ・英語指導者養成講座  
認定証授与式
- ・スプリングフェスティヴァル

## ⑤ 惠泉トピックス

- ・大学の園芸に触れる一日
- ・新キャンパスだより



## いのちの教育が 人間と社会を変革する！

河井道によって創立された惠泉女学園は本年創立80周年を迎えました。そして、「聖書」「国際」「園芸」を学ぶという三つの教育理念を統合した人間教育を第二次世界大戦中も途絶えることなく行きました。これは、創立時の1929年当時はもちろん、現代の日本でも、そして世界的に見ても極めてユニークな教育です。本大学も21年前の開学以来、この伝統を受け継いだ教育を行ってきました。この建学の精神ともいべき三つの教育理念をよく考えてみると、すべて「いのち」でつながっていることがわかります。

すなわち、聖書に学び私たちの「いのちの源」であるイエス・キリストを知る、国際と平和を学び「いのちを支えあう」ために奉仕する、そして、園芸を学び「いのちを慈しみ育て、その実りをともに味う」喜びを体験する、ということなどです。

今、いのちがますます侵され、平和が脅かされ、自然と環境が破壊されている時代にあって、惠泉女学園大学の使命は、建学の理念に則った「いの

ち」を尊び、豊かにする教育をすることにあります。その教育こそが、人間を変革し、社会を変革するのです。そのことは、私たちの教育の実践において示されつつあります。

この意味において、2006度から2年連続して、本学の「体験学習」及び「生活園芸」が文部科学省の「特色ある大学教育プログラム」に選定され、本学での研究と教育をはじめ国際シンポジウムなど積極的なリーダーシップを発揮できたのは大きな喜びでした。

新しい学期を迎え、本学における教育をますます豊かに大きく展開して行くために、創立者の初心に立ち返りつつ、決意を新しくしたいと思います。

「誰も泉を作ることはできない、それは創造主からの賜物である。わたしの学校もその通りである。生命的の源から湧きあがる恵みの賜物であらせたい」(河井道著、「わたしのランターン」p.282)。



惠泉女学園大学学長  
木村利人

## <<< News

### 新学部長紹介

人文学部長

梅澤ふみ子

今年4月から人文学部の学部長になった梅澤ふみ子です。1988年に恵泉女子学園大学が創立されたときに若手教員として着任しました。そのときと同じような緊張を感じながら、このたび学部長としての1年生になりました。これから学ぶべきことがたくさんありますが、先輩方のご指導を受けながら、皆様と一緒に歩んでいきたいと思います。

私は大学と大学院で日本史を専攻しました。今も18世紀から19世紀にかけての日本における宗教と文化を研究しています。現在は日本の歴史と日本の宗教に関する科目を教えています。歴史の勉強とは年代や人名を暗記することではなく、疑問を持ち、調べ、考えることだということを学生の皆さんに体験してもらいたいと思いながら、授業をしています。出会ったら、気軽に声をかけてください。



人間社会学部長

川戸れい子

この4月から人間社会学部長になりました。まだ何をどうしてよいか分らず、うろうろしていますので、学内で目に付いたかもしませんが、アブナイ人ではないのでご安心下さい。本来の専門はドイツ近現代文学ですが、恵泉女子学園大学では、主にドイツ語圏の地域研究を担当しています。1999年度から2006年度年までは、ドイツのフィールドスタディも実施していました。その上、何と体育の「キャンプ」まで担当しています。いつも皆さんに言っています。「ドイツ語のできる体育の先生ではなくて、体育のできるドイツ語の先生なのです。これは大きな違いですから間違えないで下さい。」



前学部長は超人的なパワーの持ち主でしたから、それには到底及びません。皆様のお支えをよろしくお願ひ致します。

## <<< News

### 新入生を迎えたキャンパス

入学式 2009年4月1日(水)

午前の部 人間社会学部及び平和学研究科

午後の部 人文学部及び人文学研究科

多摩キャンパスにおいて、2009年度学部及び研究科の入学式が行われました。



入学式

#### 新入生数(編入生数)

人文学部220名(12名) 人間社会学部239名(9名) 計459名(21名)

大学院 人文学研究科 7名 平和学研究科 5名 計12名

#### ガイダンス

入学式翌日から8日間は、大学を知り、友人に会うオリエンテーション期間。自分の学科や目指す方向へ進むために必要なことは何か、履修しなければならない科目は何かなど、教員や担当職員からのガイダンスを受け、履修科目を決めていきます。

ここで活躍するのが各学科の上級生。4月6日の「新入生・編入生フェロシップ」では、学部、学科に分かれて教員紹介や学科紹介、キャンパスツアーが行なわれましたが、最後は学生食堂で上級生による履修相談やサークル紹介、学生活動、教職課程など、それぞれの上級生が直接新入生や編入生の相談にのるコーナーが作られ、

新入生へ心強いアドバイスを行なっていました。



上級生の相談コーナー

#### 履修登録

翌日は春学期の履修登録。現在、履修登録は定められた期日に、大学内情報教室のパソコンを使って登録を行なっています。ここでも登録方法の質問に答えるために、上級生が待機しています。

## <<< News

### カウンセリングルームがあります

カウンセリングルームでは、専門のカウンセラーが、皆さんの学生生活の様々な悩みや問題の相談にのります。また併設のサロモンには飲物の用意もあり、休憩、友人とおしゃべり、交換ノート、調べ物などができます。

\*相談希望の方は直接カウンセリングルームに来られるか、大学へ電話でご連絡下さい。直通電話もあります。

・場 所 A棟 2階

・受付時間 月～金 10:00～16:00

・カウンセラー 石本伸子(臨床心理士)月、火、木、金

福本 修(精神科医師)水、木

\*相談の秘密は堅く守られます。

## <<< News

### 教員免許状授与式

#### ～奉仕者としての旅立ち～

2009年3月18日、G棟103教室にて教員免許状授与式が行われた。4年間にわたる教職課程を終え、中学校・高等学校教員免許状を取得した学生は、国語科、英語科合わせて14名。その門出を祝福しようと会場に集まった教職員は、学生と同数の14名。今年の授与式は例年以上に賑やかさと和やかさを増し、笑いあり、涙ありの、心温まる素晴らしい門出の式となった。

免許状授与の後は、全員が輪になって並び、手をつなぎ、教職員からは激励と祝福の言葉が、学生からは感謝の言葉が、それぞれの思い出とともに語られた。高校国語科教師となるNさんは、感慨ぶかい面持ちでこれまでを振り返りながら、「私は一度も教職課程をやめたいと思ったことはありませんでした。これからは生徒と共に歩む教師として頑張ります。」と力強く締めくくり、周囲からは感動と共に感の拍手が沸き起こった。

この春、卒業生達は、神奈川県立みどり養護学校高等部(2名)、日々輝学園高等学校、恵泉女子学園大学大学院、栃木県小学校、多

摩市内学童クラブなどで更なる研鑽に励んでいる。これら「奉仕者としての教師」を目指して学びを重ねてきた学生たちの記録誌『恵泉の教職課程08』を一人でも多くの方にお目通しいただき、卒業生の未来を応援していただきたいと願っている。この冊子をご希望の方は042-376-8214(教務課教職担当)にご一報を。

(教職課程委員会)



## <<< News

### 協定留学生を迎えて

海外協定校の韓国・新羅大学校とタイ・パヤップ大学から迎えた留学生にこんな質問をしてみました。1年または半年間、恵泉女子学園大学の仲間です。どうぞよろしく。

①恵泉女子学園大学の印象は? ②留学中にやってみたいことは?

#### \*1年間留学

鄭地恩(Jung Ji Eun)(新羅大学校)

①恵泉は本当に「森の中」にあるようです。爽やかで綺麗な空気、緑いっぱいの校舎は自分の気に入っています。②勉強以外のことですけど、東京だけでなく、南から北までいろんな所に行ってみたいと思います。せっかく1年の時間が与えられたので、いい機会だと思います。

余珍娥(Yeo Jin A)(新羅大学校)

①恵泉女子学園大学の印象は「夢の通り路」②1、心の成長 2、会話が上手になりたいこと 3、友達を作っていく思い出を作りたい

マトウラダー・ポター (Mathurada Potha)(パヤップ大学)

①初めて恵泉に来た時は、きれいな大学で、私はいろいろなことがわからなかつたけれど、先生と友達が手伝ってくれました。本当にありがとうございます。②留学中に、必ず日本語をたくさん勉強したいです。その他には、旅行をしたいと思います。

\*短期留学 (新羅大学校から)

崔恩美(Choi Eun Mi)

①学校に来てはじめて感じたことは、美しくて静かな雰囲気です。先生、学生たちも親切にしてくれて、学校生活に早く慣れるようにな

りました。②まず一所懸命勉強して、いい成績をもらうことです。そして、東京のさまざまな所にも旅行して、そこで友達をつくる機会があつたらいいなと思っています。

河英仙(Ha Yung Sun)

①恵泉の印象は、「美しい」でした。入口から続いている桜がひらひら落ちて…今も学校に行く時、ドキドキします。②恵泉でしたい事は、まず国籍に関係なく友達と付き合いたいです。一緒に祭りとか日本の文化を感じたいと思います。よろしくお願いします。

朴秀姫(Park Su Jeong)

①初めて恵泉女子学園大学を見た時、本当に庭がきれいで静かなところだと思いました。先生と学生たちが皆、やさしくて面白かったので、半年間がんばろうと思いました。②やりたいことはやっぱりJLPT 1級に合格することと、旅行です。全国一周をしながら、その地域の有名料理を食べたり、観光地にも行ってみたいです。

(JLPT・日本語能力試験)

朴賢珍(Park Hyun Jin)

①恵泉女子学園大学は森に囲まれて、景色がすごく綺麗な学校ですね。新羅大学校も森に囲まれている学校ですが、少し雰囲気が違う気がします。特に女子大学なのが私は憧れていたので、これから大学生活を楽しみにしています。②韓国にない日本だけの特徴のお祭りが好きなので、たくさんのお祭りを見ようと思っています。私は1学期の短い留学生活になりますが、どうぞよろしくお願いします。

<< Report

## ニュージーランドFS報告

～郷に入っては郷に従う、10日間のキーウィ体験～

人間環境学科4年

山崎羊子

こんがりトーストにマヌカハニーをとろーりサクッ。ひんやりジュー  
シーなキウイフルーツで喉の渇きを潤おして、厚切りチーズ入りハン  
バーガーをガブッ。塩で食べるホコホコのクマラ(サツマイモ)、あつ



美味しかった!

あつ茹でたてのトウモ  
ロコシ。ふわふわのパ  
ブロバはクセになる美  
味しさ。(焼いたメレン  
ゲに生クリームやフルー  
ツを乗せたケーキ)

食べ物はその土地  
のものです。シンプル

な食事スタイルは、まる  
で気取らないキーウィ  
(ニュージーランド人)を  
表しているようでした。

2月、夏真っ盛りの  
ニュージーランドで、私  
たち25人のメンバーは  
10日間生活を共にしま  
した。ある夜、夜行性の飛



食事の準備

べない鳥キーウィの姿を探して、25人は静かな森の中を息を潜めな  
がら歩きました。ツチボタルが神秘的に輝き、カウリの木がゴウゴウと  
風で揺らぎ、目にはみえませんが無数の命が生きているのを感じま  
した。怖いのにもまるで何かに守られているような不思議な安らぎでした。  
原生林と、それら自然と共有して生きている気取らない人々との  
出会いが、今までの私たちの考え方を大きく変えてくれました。自ら  
土地に入り、本物に触れたからこそ、心が動くほどの感動や将来の  
目標を得られたのだと信じています。

<< Report

## 中国語学文化研修報告

～上海から持ち帰ったもの～

文化学科3年

大木悠

3週間もいた為、そこで思い出を一言で語ることは難しい。しかし、この研修で一番嬉しかったことは、中国人の学生と笑いのつぶが同じだったことだ。彼女達とは、母語も違えば、育った環境も習慣も違うのに、互いに同じ言語で話さなくても、物事に対する着眼点や価値観は国を超えて共通することがあると分かり、私は無性に嬉しくなった。そこから、考えさせられることがいくつもあった。そういう喜



中国語の授業風景

びがあった為、私は  
もっと多くの人とコミュ  
ニケーションを取りたく  
なった。言葉は必ずし  
も重要ではない。体全  
てを使ってjesus  
チャーをすれば案外

伝わるものだ。伝わると  
かなり嬉しいし、楽しい  
し、おもしろい。コミュニ  
ケーションを取るには、自  
ら積極的に行動するこ  
と。それは大変重要だ。

山ほどある研修での  
体験や感想の土産話  
を、今は早く実家の両親に伝えたいと思っている。



卒業式

\*中国語学文化研修は今年から始まりました。上海杉達大学(Shanghai Sanda University)での中国語の学びと、太極拳や中国画書法、餃子作り、ホームステイなど中国の文化と社会を体験することができる研修です。

### 2009年春 海外研修、海外活動、フィールドスタディ一覧

	プログラム名(主な実習地)	期間	参加学生数
語学研修	UC Davis英語現地実習	2/5~3/8	40名
	韓国語語学研修(梨花女子大)	2/8~2/27	8名
	英国研修 (グロスタシア大学とインターンシップ)	2/8~3/2	24名
	中国語学文化研修(杉達大学)	2/22~3/15	11名
フィールドスタディ	インドFS(ガヤ他)	2/6~2/16	4名
	フランスFS(パリ)	2/9~2/16	13名
	タイFS(チェンライ)	2/10~2/19	6名
	ニュージーランドFS(オークランド)	2/16~2/26	21名
海外活動	第24回 タイ国際ワークキャンプ	3/24~4/1	21名

## タイ短期フィールドスタディ事故報告

体験学習CSL-FS委員会委員長

人間社会学部教授 上村英明

2009年2月に実施されたタイ短期FSにおいて発生した事故について報告致します。2月15日現地時間15時30分ころ(日本時間17時30分ころ)、チェンライ市郊外の山岳民族の村に向かった、学生とアシスタントなど関係者が乗車したトラックが坂道でスリップし、3mほど滑り落ちて横転するという事故が発生しました。学生5名は、すぐに

チェンライ市の病院に移動し検査を受けた後、経過観察のためホテルで待機しました。大学では、現地からの報告を元に協議の結果、プログラムの中止を決定し、参加学生全員が予定を1日早めて帰国。空港到着後に成田市内の病院で再度受診し、全員異常なしとの所見を得た後に解散しました。

今後大学では、この事故の反省点を元に、移動手段や経路の確認、連絡体制など一層の改善に努めたいと考えております。

# 行事報告

2009.2-2009.6

## KEISEN小学校英語活動指導者養成講座認定証書授与式

### ～英語教育は平和教育～

2008年9月、恵泉女学園大学では、市民のニーズに応える地域貢献活動の一環として、多摩地域の現職教員、保護者などを対象に「KEISEN小学校英語活動指導者養成講座」を開講した。全30回、60時間の全講座を通して「発音を学び直し、絵本の読み聞かせや歌を通して表現力を高める」ことを目的に据えた本講座の中心理念は、「平和」である。そこで講座のスタッフは、教室内で「安心」「尊重」「分かち合い」を体験できるプログラムを開発し、3名の英語活動専門家と2名の本学教員が「コーチ」という立場で指導に当たった。卒業生を含む20名の受講者の方々は金曜日夜と土曜日朝の講座に熱心に取り組まれ、稲城市立長峰小学校のご協力で実施した英語活動の実習は、多摩テレビや読売新聞で報道され、注目を集めた。

2009年2月27日金曜日、本学チャペルで行った認定証書授与式では、受講者の方々へ木村学長より認定証書が授与され、稲城市教育長松尾澤先生、多摩市教育長足立先生からお祝いの言葉も贈られた。パイプオルガンの荘厳で温かな音色に包まれながら、互いの門出を祝い、関係者一同が英語活動を通して「平和」に貢献したいという新たな決意を語り合うことができたことはこの講座の大きな収穫だった。この度講座の記録誌『KEISEN小学校英語活動指導者養成講座2008～Clap Your Hands!～』が編纂された。関心のある方はぜひ教育研究支援センター(042-376-8217)に問い合わせ下さい。

(講座責任者 人文学部教授岩佐玲子)



## 東京グリーン・キャンパス・プログラム スタート!

東京都は、緑地保全活動の一環として、平成20年度から「東京グリーン・キャンパス・プログラム」を実施しています。これは東京都が大学と協定を結び、次世代の担い手である大学生に緑地保全活動に参加する機会を提供することで、緑の保全に対する関心の喚起や行動力の醸成を促すことを目的としています。本学はその2校目の大学として、多摩東寺方緑地保全地域で活動をすることになりました。

今回は地元自治体である多摩市とも連携し、恵泉女学園大学、NPO法人花咲き村とともにこの緑地保全活動を実施していきます。

3月25日、東京都庁において、本学の木村学長、渡辺幸子多摩市長と共に三者で協定を締結しました。

### ■実施地域 多摩東寺方(たまひがしてらかた)緑地保全地域

\*保全地域とは「東京における自然の保護と回復に関する条例」により、良好な自然地や歴史的遺産と一緒にとなった樹林などを東京都が区域指定し、その保護を回復を図る制度。

### ■実施計画 講義の一環として年6回の保全活動を予定。

多摩市内のボランティアも参加します。

### ■活動内容 雑木林及び竹林での下草刈、間伐作業及び自然観察など

## ‘09恵泉スプリングフェスティヴァルのご案内

5／30(土)・31(日)

- ・10:00～17:00 (31日は16:00まで入場)
- ・今年は2日間開催

今では多摩キャンパスの恒例行事となったスプリングフェス。恵泉の精神である三つの柱「キリスト教」「国際」「園芸」を軸に、学内外の参加団体が多彩な催し物を準備しています。今年予定されているプログラムの一部を紹介します。

**コンサート** :恵泉女学園大学ハンドベルクワイア、アジア共生コンサート、大友義雄レディスジャズバンド

**講演** :アーサー・ビナード氏講演会「ガイドブックにのらない話」、キリスト教文化研究所講座「宗教で読むアメリカの大統領—ブッシュの戦争からオバマの国民和解へ」

**園芸** :花壇、ハーブガーデン、ベジタブルガーデン、蓼科ガーデン写真展、華道部展示

**展示** :「フィールドスタディ」訪問先紹介や学習の成果発表、公開講座講師と受講生の作品展示、東ちづる『戦争とドイツ平和村の子どもたち～絵本「マリアンナとパルーシャ」展』絵と子どもたちの写真による展示会

**デモンストレーション** :「若葉風」花芸安達流二代主宰安達瞳子

**コンテスト** :「ケータイ川柳」コンテスト お題『こんなのがりえない』女子高校生部門と一般部門あり。

**ショップ・バザー** :恵泉会のミニバザー、同窓会のショップ、近隣の教会や団体のバザー、学生のフリーマーケット

**その他** :同窓会によるメイポールダンス、オーガニックカフェ・ショップ、小学校英語活動紹介、留学生との交流など。

スプリングフェスティヴァル実行委員会

## 恵泉トピックス

### “大学の園芸に触れる一日”開催

4月18日(土)に、多摩キャンパスで“大学の園芸に触れる一日”が行われました。当日は学校法人恵泉女学園本部が主催し、80年を迎える恵泉女学園の高等部・専門学校・中学校・高等学校・短期大学・大学などの同窓生を対象に、大学の園芸の方向性、大学の学科・授業、園芸文化研究所などについて紹介をするプログラムで進められました。汗ばむほどの好天の中、昼からは学生の案内で花壇・農場ツアーを行い、その後の茶話会では同窓生の方々と大学教員の間で、様々な意見の交換が行われました。



学生の案内で農場ツアー

### 新キャンパスだより

校舎の壁の塗装、電気・水道工事などが進み、今学期より校舎の一部使用を許可しています。大小3つの体育館では、体育系のサークルが天井の高さを気にせずに練習をすることができるようになりました。



新キャンパスの体育館

### ■ 編集後記

新入生に「大学に入ったらやりたいことは何?」という質問に多く手が挙がるのが、サークル活動。これはどの時代も変わりませんね。しかし数年続いたサークルが消滅してしまったり、新入生の勧誘に苦労したり、思うように活動が続かないのが現在の状況のよう。興味あることの仲間を募って、小さな集まりから始めてみては?



### 初夏の花 フウリンソウ

\* *Campanula medium*

フウリンソウはキキョウ科の草花で、6月に種まきをし、翌年の5月から6月にかけて花を咲かせる2年草です。1輪の花の大きさは5cm位で、1株で透明感のあるピンク、白、ブルーの花が鈴なりにたくさん咲きます。草丈は1m程になり、存在感のある花なので、恵泉のボーダー花壇では毎年花壇の主役として活躍してくれます。花の形は名前のとおり「風鈴」のような形で、初夏の風に吹かれていると「チリチリン」という音が聞こえてくるような気がしてしまいます。



## 恵泉女学園大学

〒206-8586 東京都多摩市南野2-10-1  
TEL: 042-376-8211 FAX: 042-376-8218  
(ホームページ) <http://www.keisen.jp/univ/>  
(mobile) <http://m.keisen.jp>